

2024年(令和6年) 冬の交通安全運動  
11月13日(水)~11月22日(金)

- 『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故
- ・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
  - ・『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！  
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

まだ、買物や帰宅など、人が動いている時間帯に暗くなるため、歩行者や自転車の発見が遅れるなど、交通事故の危険性が高まります。

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午後5時 横断歩道を歩いていた50代女性  
右折の乗用車にはねられ、左脚骨折の重傷

- ◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇
- ◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2024/11/3(日)

2日午後5時ごろ、福島県の市道で横断歩道を渡っていた50代の女性が右折してきた40代の会社員の男性が運転する乗用車にはねられる事故があり、女性は右足の骨を折るなどの重傷を負いました。

午後5時 信号のない横断歩道  
横断歩道を渡っていた男性  
左側から来たワゴン車にはねられ死亡

- ◇日没前後の「薄暮時間帯」は注意！◇
- ◇歩行者を見落とさないように気を付けましょう！◇

2024/11/2(土)

1日午後5時すぎ、岩手県の国道で信号のない横断歩道を歩いて渡っていた男性(75)が左から来たワゴン車にはねられ死亡しました。現場付近には街灯が少なく事故当時は暗かったとみられています。警察はワゴン車を運転していた男性(60)を現行犯逮捕。

夜7時 軽乗用車がセンターラインをはみ出し  
対向の乗用車と正面衝突

軽乗用車運転の男性が意識不明の重体

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/11/2(土)

1日午後7時半頃、鳥取県の国道で軽乗用車と乗用車が正面衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた男性(64)が、意識不明の重体となっています。また乗用車を運転していた女性(62)は、胸の痛みなどを訴えて搬送されましたが、意識ははっきりしているということです。警察はドライブレコーダーの映像から軽乗用車がセンターラインをはみ出したと見ていて、引き続き事故の詳しい原因を調べています。